

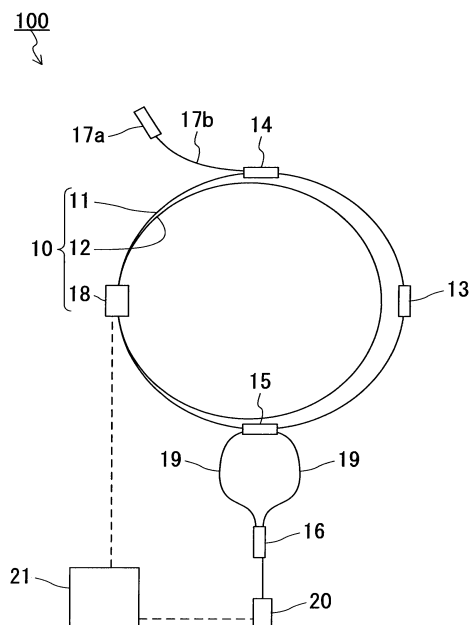
技術の名称

リングレーザジャイロ

適用分野

姿勢制御装置、ナビゲーション装置、手ぶれ補正装置などの物体の回転の検出が必要な機器。

- 目的 リングレーザジャイロの回転角速度の測定精度を高める。
- 効果 本発明によれば、ロックイン現象の影響が少ないリングレーザジャイロが得られるので、回転角速度が低い領域においても高い測定精度が確保できる。
- 技術概要 互いに逆方向に進行する第1、第2のレーザ光を発生させるための光増幅手段を持つ周回光路10を有し、この周回光路10は二つの光路11、12からなっており、この周回光路10には、周回光路10を第1の状態と第2の状態に切り替えるための光路切り替えスイッチ18が設けられていると同時に、二つの光路11、12のいずれか一方にファラデー回転素子13が挿入されており、更にこの周回光路10には、第1、第2のレーザ光を取り出すための光結合部15が設けられており、周回光路が第1の状態のときは第1のレーザ光が第1、第2の光路を時計回りに進行し、第2の状態のときは第1のレーザ光が第1の光路を時計回りに進行すると同時に第1のレーザ光が第1の光路を反時計回りに進行する。
- 特記事項、図など



- 主たる提供特許 特許等の名称 : リングレーザジャイロ
登録番号 :
出願番号 : 特願2009-078229 出願日 : 平成21年 3月27日
公開番号 :
- 実施実績 有、 ○無 ■ 提供形態 ○実施許諾、 ×権利譲渡

お問合せ先 株式会社 国際電気通信基礎技術研究所(ATR) 経営統括部 知的財産チーム
〒619-0288 京都「けいはんな学研都市」光台二丁目2番地2
TEL 0774-95-2521 E-mail ; patent@atr.jp